

2023年6月9日

議決権行使助言会社 ISS 社によるいちごオフィスリート投資法人投資主総会議案に対する
賛否推奨レポートに対する当社の見解について

Berkeley Global, LLC
マネージャー 杉原亨

杉原 亨

いちごオフィスリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が2023年6月1日に公表した投資主総会参考書類に記載の、2023年6月23日（金曜日）午後4時開催予定の本投資法人の投資主総会（以下「本投資主総会」といいます。）の付議議案（そのうち、本投資法人が提案している議案を「本投資法人提案議案」、Berkeley Global, LLC（以下「当社」といいます。）が提案している議案を「当社提案議案」といいます。）に関して、議決権行使助言会社である Institutional Shareholders Services Inc.（以下「ISS 社」といいます。）が、2023年6月7日付でレポート（以下「本レポート」といいます。）を発行したとの情報を入手いたしました。

本レポートでは、本投資法人の役員会が、現状、事業経験及び不動産分野についての知見に乏しい役員のみから構成されており、監督機能の改善のために役員会メンバーの増員が必要な状況にあると指摘されております。当社は、当社提案議案の提案理由等において、不動産業界における実務経験者が役員に選任されておらず監督機能が働いていないことを指摘してまいりましたが、ISS 社の上記見解は、当社の考えと軌を一にするものであると考えております。

その上で、本投資法人提案議案のうち、第5号議案（執行役員 鍵山卓史選任の件）及び第6号議案（監督役員 丸尾友二選任の件）に対して、「反対」の議決権行使が推奨されております。その理由としては、いずれも本投資法人の筆頭投資主であるいちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド（以下「いちごトラスト PTE」といいます。）が選定した候補者であることや、不動産事業に関する十分な経験が無いと判断されることが挙げられております。

これに対して、当社提案議案のうち、第13号議案（監督役員 藤永明彦選任の件）には、「賛成」の議決権行使が推奨されております。その理由としては、藤永氏に不動産アセットマネジメント事業を営むトーセイ・アセット・アドバイザーズ株式会社の代表取締役社長及び取締役会長としての経験があることを含め、不動産業界に関する十分な知識・経験を保有していることが挙げられています。

なお、第12号議案（執行役員 杉原亨選任の件）につきスターアジアグループに所属することを理由として反対の議決権行使が推奨されていることは遺憾ではあるものの、ISS 社からは杉原について、執行役員に求められる不動産業界に関する十分な知識・経験を有するとの評価を頂いております。

杉原は、本投資法人の執行役員に就任した暁には、スターアジアグループとの間に厳格な利益相反管理措置をとることを予定しており、当社としては、杉原が執行役員となることについて、利益相反の観点からの懸念は存在しないものと考えております。実際、杉原は、さくら総合リート投資法人の執行役員に就任した際には、当時の監督当局との協議を踏まえて、スターアジアグループから独立したオフィスを構えて執務を行う等、J-REIT の執行役員に求められるレベルの十分な利益相反管理措置を採用し、適切に執行役員としての職務を遂行した実績があります。

投資主の皆様におかれましては、本書の内容を、招集通知やこれまでの開示資料とともにご参照頂き、慎重に議決権行使判断をして頂きますよう、お願い申し上げます。

<本書に関するお問い合わせ先>

Berkeley Global, LLC

電話番号：03-5860-1028

E-mail：tsugihara@starasiamanagement.com